

公表:令和5年3月31日

事業所名 放課後等デイサービスこんぱす

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1			必要なスペースの確保はできていますが、活動や状況に合わせて設備の検討や活動場所の細分化が必要と考えています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3			基準の人員は確保しておりますが、個別支援に対応するための職員配置を検討します。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	手すりなど	設備上バリアフリー化は困難な旨、ご利用前の見学時や契約時に施設設備に対してご説明を行っていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1			日々の打合せにおいて、支援に対する改善点などについて話し合を行います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				保護者向けアンケートや個別面談時にご要望やご意見を把握し、業務・支援内容の改善を行います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				お便り・ホームページ上で公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3		外部評価の実施を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				計画に定めた研修を行います。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				面談や支援会議を通し、半年に一度は計画を作成します。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				関係機関の検査結果やVineland-2等のアセスメントツールを使用します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				活動会議を開催し企画していきます。

適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				活動内容はご利用児童の意見や希望を確認しながら企画していきます。又、児童の年齢や状況に応じたプログラム活動を立案していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				活動計画を作成し、評価を含めた企画書を作成します。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				個別計画書には、ニーズに合わせた支援内容を取り入れるようにしていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				支援の内容や気になることを共有し役割分担について決めていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	2	比較的行っているが、打合せという形では行っていない。(情報共有は、その都度雑談の形で)	翌日の打合せで情報を共有し、記録をもとに支援の振り返りを行います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				記録をもとに職員間で問題や課題に対する検証や改善を行えるように会議などの場を設けていきます。
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				計画作成や見直しについて定期的な会議を設定します。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5				ガイドラインの読み合わせや基本活動に対する共通認識の徹底を行います。
関係機関	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				管理者や児童発達支援管理責任者以外にも担当にふさわしい職員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				必要に応じて今後も地域連携を踏まえた情報共有を図っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2			学校や各関係機関との連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	2		主に相談担当者との情報共有を図っています。不明な点については事業所から連絡をしています。

関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5					今後、情報共有を含めた連携に努めていきます。	
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1					
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	2			地域行事への参加や事業所のイベントを通じた地域交流機会を検討していきます。	
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3				今後、協議会への参加を行います。	
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5					送迎時のみならず必要に応じて面談機会を設けています。又、学校での様子などについて確認していきます。	
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	2			必要に応じた対応については提案やアドバイスを行っています。	
	保護者への説明責任等	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5					契約時などにご説明を行っています。が、不明点などがある際は再度ご説明していきます。
		㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5					適切な提案やアドバイスが行えるように各職員共に情報共有を図りながら対応していきます。
		㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	2	感染症予防もあり実施できていない。	感染症が終息後、定期的な保護者会を企画していきます。	
㉙		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5					各マニュアルを作成しています。対応などについては毎年職員と読み合わせを行い確認しています。	
㉚		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5					「お便り」は毎月発行していきます。又、随時「お知らせ」を配布していきます。	
㉛		個人情報に十分注意しているか	5					個人情報保護法に沿った対応を行います。	

	③⑥ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				特性に合わせた支援方法についての検討を行っています。視覚、聴覚支援についても研修を行う等、支援の質の向上に向けた取り組みを行います。又、保護者との意思疎通や情報伝達に関しては、送迎時や連絡帳を活用・面談の機会を設けるなどの対応を行っています。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1			地域交流を目的とした行事の企画を行います。
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5				定期的な研修を行い、各職員に周知徹底をしていきます。マニュアルに関しては随時見直しや検討を行います。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				事業所計画に沿って避難訓練を行っています。又、災害時の対策についての活動を行っています。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				虐待防止に関する研修を事業所内のみならず事業所外研修への積極的な参加をしていきます。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				契約時に身体拘束(やむを得ない状況の際の対応)についての説明を行っています。今後も周知徹底に取り組み、マニュアル確認を行います。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1			契約時の確認と面談時に再確認するなどの対応は行っています。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		1		安全委員会研修を定期的に行い、再発防止についての確認をしています。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。